

地域の身近な相談窓口 国東市地域包括支援センター

地域で暮らす市民のみなさんの生活と
地域づくりを支援します。



地域包括支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターは、市民のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、福祉・介護・医療・健康などさまざまな面からサポートする総合相談窓口です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職が、それぞれの専門性を活かして連携し、総合的な支援を行います。



総合 相談

介護の悩みを誰かに相談したいんだけど…

一人暮らしのおじいちゃんのが心配

介護サービスを使うには、どうしたらいいの

近くに集いの場があれば参加したい

介護 予防

認知 予防

おばあちゃんの物忘れが増えてきたので不安

認知症について教えて欲しい

年金や財産管理、これからどうすればいいの

高齢者等の虐待について相談したい

権利 擁護

地域包括支援センターの専門職が皆さんの暮らしを支援します

保健師

社会
福祉士

ケアマネ
ジャー

認知症
地域支援
推進員

歯科
衛生士

栄養士

国東市地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、ケアマネジャーなどの専門職種が連携しながら、市民の方の生活を支援するための相談業務を行っています。困りごと等ありましたら、お気軽にご相談ください。

- 相談はすべて無料です。
- ご本人だけではなくご家族や友人、地域・関係者の方からの相談もお受けします。
- 地域包括支援センターに直接相談に来ていただくことが難しい場合は、お電話やまた、直接職員がご自宅に訪問してお話を伺います。
- 地域で安心して暮らし続けるために、地域の連携・協力体制を整えます。

総合相談・支援

多様なネットワークと専門性を活かして、地域の皆さんの生活で困っていることや心配ごとなどの相談をお受けします。
問題に応じた支援や適切なサービス・機関・制度につなげるために一緒に考えていきます。

介護予防ケアマネジメント

自立して生活できるように介護保険サービスの利用をはじめ、在宅や地域で安心して暮らせるために要支援1・2及び事業対象者の介護予防ケアプランを作成し、日常生活の活動を高め社会活動の再取得ができるように支援していきます。

権利擁護

虐待を受けている本人・その家族等の相談窓口として、早期発見・把握、被害防止に迅速対応をします。また、金銭管理や契約などに不安があっても、頼れる人がいない場合などには「成年後見制度」を利用できます。申し立て手続きの支援等、ご相談ください。

認知症総合支援

認知症の方と、その方の家族が安心して暮らし続けるためのサポートをします。
早期発見・対応をすることで、症状を軽減したり、進行を遅らせることができます。認知症予防の専門職等が中心となって支援方法を一緒に考えます。

○ 国東市地域包括支援センター

所在地：国東市国東町鶴川149番地（国東市役所 1階9番窓口）

電話：（0978）-72-5184 / FAX：（0978）-72-5171

○ 国東市地域包括支援センター【国見支所】

所在地：国東市国見町伊美2300番地1

電話：（0978）-82-0800 / FAX：（0978）-82-0058

代表メール：hokatsu@city.kunisaki.lg.jp

